

5 赤潮の発生状況

表 5-3 赤潮による漁業被害一覧（令和2年）

番号	赤潮発生期間 (日数)	発生海域 (府県名)	漁業被害の 期間・水域	被害内容（魚種・へい死尾数(尾)）	被害金額 (千円)	赤潮構成プランクトン (最高細胞数)
①	7/3 ~ 10/1 (91)	燧灘 (広島県)	7/29~7/31 尾道市向島町	養殖魚介類 ヒラメ 6,500	7,800	<i>Chattonella</i> spp. (2,088 cells/ml)
②	8/15 ~ 8/19 (5)	播磨灘 (徳島県)	8/20 鳴門市北灘沿岸	養殖魚介類 ハマチ 5,000	12,000	<i>Cochlodinium polykrikoides</i> (698 cells/ml) <i>Chattonella ovata</i> (106 cells/ml)
③	9/10 ~ 10/12 (33)	周防灘 (山口県)	9月下旬 下松市 周南市	養殖魚介類 トラフグ (1年魚・2年魚) 漁獲物又は蓄養魚介類 タコ 87,000 240	不明 不明	<i>Karenia mikimotoi</i> (233,000 cells/ml)
④	9/14 ~ 10/14 (31)	大阪湾 (大阪府)	9月中旬~10月中旬 田尻町から岬町にかけ ての地先	海上釣堀 マダイ、シマアジ、カンパチ 等々 11,000kg	22,000	<i>Karenia mikimotoi</i> (72,050 cells/ml)
			田尻町から岬町にかけ ての沿岸域	天然魚介類 マダコ、マダイ、ハモ、カサ ゴ、カワハギ等々 1,000kg	1,000	
⑤	10/1 ~ 10/12 (12)	紀伊水道 (徳島県)	10/5 海部郡穴喰地先	蓄養魚介類 サザエ イカ 小型魚類 不明 不明 不明	不明	<i>Karenia mikimotoi</i> (9,400 cells/ml)
⑥	12/28 ~ 12/29 (2)	大阪湾 (兵庫県)	12/28~12/29 神戸市地先 (垂水~須磨)	養殖魚介類 サーモン (ニジマス) 2,300	不明	<i>Fibrocapsa japonica</i> (4,550 cells/ml)
			12/29~12/31 神戸市地先 (垂水漁港)	蓄養魚介類 ハマチ カンパチ ブリ ヒラマサ 計 2,782 2,140 2,262 258 7,442	7,767 4,697 6,637 1,268 20,369	

注) 1. 出典では瀬戸内海に含まれているため、瀬戸内海環境保全特別措置法の対象地域外についても記載した。
 2. 湾・灘の区分は「瀬戸内海の赤潮」に準ずる。
 出典：「瀬戸内海の赤潮」（水産庁瀬戸内海漁業調整事務所、令和3年5月）